

廃止措置研究に係る愛媛大学、愛媛県内企業の保有技術とのマッチングおよび研究テーマ選定フロー

【対象とする技術の選別】

個別技術（①除染技術、②・⑥解体技術、⑤防保護具）の原子力学会標準の留意点を踏まえた課題

保修経験や先行プラントの廃止措置経験を踏まえ想定される現場ニーズ

個別技術の国内実績

× 対象外

◎又は○

平成 28 年度第 1 回 伊方発電所 廃止措置研究に係る検討会の資料－ 6, 7 参照

◎：国内先行プラントでの適用

○：国内での実績あり

×：国内での実績なし

【保有技術とのマッチング】

INPUT：個別技術、課題・ニーズ

個別技術又は関連技術を保有

×又は「空白」

対象外

○

課題やニーズへの対応技術を保有

×又は「空白」

対象外

提案されたその他の有望な技術

説明会等の開催

OUTPUT：技術保有箇所、保有技術、評価の根拠

【一次スクリーニング】

「調査シート」を参考に保有技術のマッチング判断（注 1）

「継続」

「有」

次年度以降の研究テーマ候補として再検討

（注 1）一次スクリーニングにおける保有技術のマッチング判断

「有」：現時点で課題、ニーズの解決に繋がる研究開発を実施できる可能性が有り

「継続」：現時点で課題、ニーズの解決に繋がる研究開発を実施できる可能性が非常に低い

【二次スクリーニング】

詳細技術情報

「詳細技術情報」等を参考に保有技術のマッチングレベル判断（注 2）

優先度「中」、「低 1」、「低 2」

次年度以降の研究テーマ候補として再検討

優先度「高 1」、「高 2」

研究テーマとして選定

（注 2）二次スクリーニングの技術のマッチングレベル

・一次スクリーニングで研究開発の可能性が「有」とした技術に対し、「①研究開発の実現性」、「②研究開発の効果」の相対評価結果に基づく研究開発の優先度を示す。（二次スクリーニングの総合評価表 参照）

・優先度「高 1」＞「高 2」＞「中」＞「低 1」＞「低 2」

【二次スクリーニングの総合評価表】

② 研究開発の効果		「やや高い」	優先度「中」	優先度「高 2」	優先度「高 1」
		「中間」	優先度「低 1」	優先度「中」	優先度「高 2」
		「やや低い」	優先度「低 2」	優先度「低 1」	優先度「中」
			「やや低い」	「中間」	「やや高い」
			① 研究開発の実現性		